

研修のねらい

- 激動する自治体環境を概観し、変革型リーダーシップの必要性を再確認します。
- 変革型リーダーのあるべき姿を明確にし、変革型リーダーになるための実践方法を学びます。
- 職場で上司や部下と共に、目標による管理が実践できるようになります。

変化の時代に求められるリーダーの役割は、部下を褒めてやる気を起こさせることや部下の仕事の進捗管理を行うことではありません。真に自発的な行動を促すために、上司も部下も巻き込みながら、職場変革を推進していくことです。変革型リーダーシップの特徴は、「自分が見える状態(部下からの認知)にすること」を意識し、自分自身の変革に向けての行動を触媒にし、部下と上司という貴重な経営資源の相乗効果を発揮させることにあります。

この研修では、そのような役割を果たし、職場全体の人々を変革に参加させるリーダーになるため、変革型リーダーシップの理論とその行動を体得します。さらに、目標によるマネジメントの考え方、展開の仕方を学び、職場変革、業務の効果的な推進、人材育成・能力開発に役立つ実践的スキルの開発へとつなげていきます。

※ 下記の内容は一例です。ご要望にあわせてカリキュラムをご提案いたします。

	1日目	2日目
午前	1. 環境の変化と新しいリーダーシップの必要性 (1) 激動する自治体環境 (2) 変革の必要性 2. 変革型リーダーシップとは (1) リーダーシップとフォロワーシップ (2) 変革型リーダーと従来型リーダー ◇ グループ討議 ◇ 「変革型リーダーの行動様式」	5. 目標によるマネジメント(MBO)と変革型リーダーシップ (1) 自己統制とコミットメント (2) 上司・部下との目標の共有化 (3) 目標達成への仕組みづくり ◇ 個人演習 ◇
午後	3. 上司と部下を育成するリーダー (1) OJTにおけるリーダーの役割 (2) 3つのOJT ◇ グループ演習 ◇ 4. 上司と部下を動機付けるリーダー (1) やる気を阻害するもの (2) 誘因は何か (3) 動機付け傾聴法の実践 ◇ グループ演習 ◇	6. 職場を変革するリーダーシップ (1) 上司へのフォロワーシップ (2) 上司と部下を同時に動かすリーダーシップ (3) 職場変革のリーダーシップ ◇ 個人演習 ◇ 「リーダーの職場変革の行動計画」 7. まとめ